

令和6年第4回定例会一般質問

日時 12月3日（火曜）、4日（水曜）、5日（木曜）
いずれも午前10時から
※質問、答弁を含んで概ね1人45分

内容 発言通告書（一般質問）のとおり

| 発言順 | 議員名 | 質問日（予定） |
|-----|---------|---------------|
| 1 | 吹春 やすたか | 令和6年12月3日（火曜） |
| 2 | 村山 ひでき | |
| 3 | 五十嵐 京子 | |
| 4 | 岸田 正義 | |
| 5 | 清水 がく | |
| 6 | 小林 正樹 | |
| 7 | 鈴木 成夫 | |
| 8 | 渡辺 ふき子 | |
| 9 | 沖浦 あつし | 令和6年12月4日（水曜） |
| 10 | 古畑 俊男 | |
| 11 | たゆ 久貴 | |
| 12 | 遠藤 百合子 | |
| 13 | 坂井 えつ子 | |
| 14 | 水上 洋志 | |
| 15 | 斎藤 康夫 | |
| 16 | 渡辺 大三 | |
| 17 | 高木 章成 | 令和6年12月5日（木曜） |
| 18 | 河野 麻美 | |
| 19 | 安田 けいこ | |
| 20 | 片山 かおる | |
| 21 | 水谷 たかこ | |
| 22 | 森戸 よう子 | |

一般質問の通告について

発言順

2

日曜議会用 残時間用 日曜議会時質問せず

令和6年11月21日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

村山ひでき

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|--|----|
| <p>「市」民の「役」にたつ「所」の職場環境を考えよう～その2</p> <p>(1) 業務ミスの再発防止について ①日曜議会で確認し主張した点を踏まえて ②庁内リスクマネジメントの観点から</p> <p>(2) カスタマーハラスメント対策と接遇力の向上 ①2025年4月施行の東京都カスタマーハラスメント防止条例 ②職員の名札の名字ひらがな記載 ③さらなる接遇改善</p> <p>(3) 「育業」の環境整備 ・全ての職員が育児休業を取得しやすい職場環境とは</p> <p>(4) 地域と職場の安全管理 ①現業職員は不補充のままでいいのか ②現場の安全対策は</p> <p>(5) 市職員による地域参画を ①「地域に飛び出す職員」を実現するためには ②他団体(他自治体や民間企業等)との交流・出向について</p> | |

一般質問の通告について

発言順

3

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和6年11月21日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

五十嵐京子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|--|----|
| <p>1. 増加が予想される一人暮らし高齢者対策について</p> <p>ア. 居場所づくりについて</p> <p>イ. 傾聴活動をする友愛活動員ややすらぎ支援員をはじめ高齢者のご家族等を対象に、高齢者への「聞き書き」を広めないか。</p> <p>2. ふるさと納税の返礼品として、体験型返礼品を検討しないか。</p> | |

一般質問の通告について

発言順

5

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11月 22日
(西暦 2024年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

清水かぐ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|---|----|
| <p>疲れたときに少し休める場所がある環境をつくろう ～「歩いて暮らせるまちづくり → 歩きやすい街」(ウォーカブルシティ)～</p> <p>第5次 小金井市基本構想・前期基本計画 施策4 市街地の整備では、「誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、歩いて暮らせるまちづくり（中略）健全な市街地の形成を図る」と方向性が示されている。</p> <p>また、小金井市都市計画マスタープランにおいても、基本目標1「快適で利便性の高い、暮らしやすさを実感できるまち」と記載されており、歩いて暮らせるまちづくり（居心地がよく歩きたくなるまちづくり）を目指している。</p> <p>街をまわっていると、地域の方から、買い物に歩いていく際に「ほんのひととき、座って休める環境が欲しい」というお声を多くいただく。今後の超高齢社会に、市として共に歩んでいくためにも、安心して外出し、歩くことで健康づくりができるよう、外出の途中で一息つくことのできる場の充実が必要であると考えます。</p> <p>小金井市が、高齢者にも優しく、誰もが暮らしやすい街（ウォーカブルな街 → 居心地が良く歩きたくなるまちづくり）、住み慣れた街で暮らし続けることができる街づくりを進めていくべきと考えます。「つながりがある街、つながりをつくれる街」を推し進めるため、一般質問において取り上げる。</p> <p>今回は、道路上（市道）へのベンチ設置に向けた検討状況、他市事例の研究状況の確認。そして、つながり、にぎわいの創出につながる、商店街との連携の可能性についても確認していく。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> | |

日曜議会用・残時間用 日曜議会時質問せず

令和 6年11月22日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

小林 正樹

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容 | 備 考 |
|---|-----|
| <p>1. 北大通りの整備について</p> <p><u>通行量も多いが道路幅員も狭く危険な状況を頻繁に目にする。利用者の安全安心を確保するため、今後の道路 及び歩道の整備方針を確認する。</u></p> <p>(ア) <u>道路の舗装（自転車走行空間）の課題と今後の対応について</u> (イ) <u>歩道の整備（植栽の管理）の課題と今後の対応について</u></p> <p>2. 公民館本館について</p> <p><u>公民館本館（旧本町分館）は他の分館と同様に多くの団体の方々に愛され利用されている。活動の拠点としての維持管理が求められる。</u></p> <p>(ア) <u>利用状況について</u> (イ) <u>設備や備品の管理（集会室の畳替え、学習室の電子ピアノ）について</u> (ウ) <u>将来の施設の考え方について</u></p> | |

一般質問の通告について

発言順

8

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11月 25日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

渡辺 ふき子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|---|----|
| <p>1, 介護支援ボランティアポイント(生き生きボラポ)制度の拡充を高齢者の社会参加と地域貢献により、自身の健康維持や介護予防にもなる。</p> <p>① 登録者の募集と活動状況について</p> <ul style="list-style-type: none">・希望のボランティア事業所とのマッチングは出来ているか・男性ボランティアの活動状況は・参加者がやりがいを感じるような情報共有は行われているのか・スマホでポイント加算ができるなど工夫できないか <p>② さくらポイント加盟店の減少など現状と課題について</p> <ul style="list-style-type: none">・ポイント交換のバリエーションが減少しているのではないか・さくらギフトカードの取り扱い店を増やすなど魅力あるポイント還元を <p>③ ボランティアポイント制度や、さくらポイント事業の周知を進めるべき</p> <ul style="list-style-type: none">・多くの市民に利用して頂くことで地域の活性化に寄与する事業に | |
| <p>2, 子宮頸がんの撲滅に向けた取り組みの前進を</p> <p>① HPV ワクチン予防接種の状況について</p> <ul style="list-style-type: none">・男性接種・女性接種・キャッチアップ接種の状況・今後の積極的勧奨など周知啓発について <p>② 子宮頸がん検診受診率の向上を</p> <ul style="list-style-type: none">・現在の啓発の状況と受診率について・HPV 単独健診の検討状況は・受診率の向上に寄与する HPV 自己検診を推進しないか | |

一般質問の通告について

発言順

9

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年11月25日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長 様

小金井市議会議員

沖浦あつし

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|--|----|
| <p>第5次小金井市基本構想・前期基本計画 施策18 国際交流・都市間交流の推進 友好都市三宅村との交流について (その2)</p> <ul style="list-style-type: none">■ 友好都市盟約の意義／なぜ友好都市関係になっているかを幅広く伝えていこう■ さらなる「関心喚起」の仕掛け 小金井三宅島友好協会との連携■ 友好都市盟約50周年に向けて 市民サポーター／文化交流を改めて見つめなおす機会に <p>第5次小金井市基本構想・前期基本計画 施策8 危機管理体制の構築／施策5 住環境の整備 地域のためになるマンションの防災力向上について</p> <ul style="list-style-type: none">■ マンション防災についての東京都の指針■ マンションの防災力向上と在宅避難の関係性■ マンション管理組合と行政の連携■ マンションの防災力向上と補助金■ マンション管理組合と地域の連携■ マンション管理士会との連携 | |

一般質問の通告について

発言順

10

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和6年11月25日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

古畑 俊男

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|--|----|
| <p>1 小金井市におけるアスベスト対策について 建築時期・規模・用途を問わず、全ての建築物・工作物の解体・リフォーム工事を行う際は、アスベスト含有建材の有無を事前に調査する必要がある。</p> <p>(1)小金井市内の年間の工事対象や規模について</p> <p>(2)小規模木造住宅に係る諸問題について</p> <p>(3)今後の大規模施設の解体時のアスベスト飛散状況の監視について</p> | |

一般質問の通告について

発言順

11

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 年 11 月 25 日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

たけふ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|-------------------------|----|
| 1 高齢者生活支援・介護の充実を求める | |
| (1) 高齢者の生活支援策の充実を | |
| (2) よりよい介護保険制度へ独自の努力を | |
| | |
| 2 生活道路の維持補修は迅速に対応できるように | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

一般質問の通告について

発言順

12

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和6年11月25日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

遠藤百合子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|---|----|
| <p>1, 歯科医療・口腔ケアの更なる推進を 歯科医療・口腔ケアの充実が体全体の健康に大きく関与していることが明らかになった今、歯科医療・口腔ケアの更なる充実が求められている</p> <p>(1) 予防歯科プログラムに関して</p> <ul style="list-style-type: none">子どもから高齢者の口腔衛生教育の充実を3才児から就学前・高齢者について定期的無料歯科検診を <p>(2) 高齢者に向けての歯科口腔ケア支援を</p> <ul style="list-style-type: none">訪問歯科サービスの拡充を | |
| <p>2, 受動喫煙防止の推進を</p> <p>(1) 庁内での検討の進捗状況は</p> <p>(2) 具体的な動きについて</p> | |
| <p>3, 小中学校の不登校の現状と課題 不登校の児童・生徒の人数が増加している</p> <p>(1) 小学校に関して</p> <p>(2) 中学校に関して</p> <p>(3) 原因と対処方法は</p> <p>(4) 市としての考え方を</p> | |

日曜議会用・~~残時間用~~・日曜議会時質問せず

2024年 11月 25日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

坂井えつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|---|----|
| <p>1 はげと野川をこわす道路はいらない</p> | |
| <p>白井市長は、優先整備路線である小金井都市計画道路3・4・1号線および小金井都市計画道路3・4・11号線について、施行者である東京都に対し事業化の中止を求める要望書を提出するため、市独自に検証を行っている。</p> | |
| <p>10月31日、東京都が、3・4・11号線に関するオープンハウスを11月29日～</p> | |
| <p>12月1日に小金井 宮地楽器ホールで行うことが明らかになった。</p> | |
| <p>(1) この間、小金井市と東京都のやりとりは。とりわけ、白井市長が「検証中においても、2路線の動向により小金井市の意向を伝えていく」としている件の対応状況は。</p> | |
| <p>(2) 市独自の検証作業について。白井市長が、検証を始めた狙いを果たすことを期待している。</p> | |
| <p style="text-align: right;">以上</p> | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11月 25日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

齋藤康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容 | 備 考 |
|---|-----|
| <p>新型コロナmRNAワクチンの実態を直視し対策を講じるべきである</p> <p><現状の把握></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナの感染者数、ワクチン接種数、超過死亡数、総死亡者数 <ul style="list-style-type: none"> (ア) それぞれの増減の関連性は偶然の一致として考えるべきか。 (イ) 実態を直視し、何らかの関連性があると見るべきではないか。 2. 健康被害救済制度申請の市内の実態 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 項目別申請者数、認定者数の実態は。 (イ) 診療録のサマリーを把握しているか。 (ウ) 診療録以外に申請者や遺族の声を聞いているか。(ワクチンが原因としたがらない医師のケースがあると聞いている) (エ) この結果を公表すべきである <ul style="list-style-type: none"> ① 健康被害の原因がワクチンである可能性を考えない患者が多数いる可能性がある。 ② 死亡の原因がワクチンである可能性を考えない遺族が多数いる可能性がある。 <p><問題点の抽出></p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 専門家が指摘するmRNAワクチンの危険性とは <ul style="list-style-type: none"> (ア) 日本人が持っている自己免疫力を無効化する。 (イ) スパイクタンパク質 4. レプリコン (自己増殖型mRNA) ワクチンの評価 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 承認されているのは日本だけである。 (イ) ベトナムで行われた治験はARCT-154 (起源株) 初回免疫に対する治験であり、これを元に行っている国産レプリコンワクチンは10月1日からの接種の承認を受けていないのではないか。 (ウ) 10月1日からの接種はJN.1系統対応の1価ワクチンが推奨されており、明治製菓ファルマのレプリコンワクチンは対象となっているのか。 | |

| 表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容 | 備 考 |
|--|-----|
| <p data-bbox="196 271 352 304"><解決策></p> <p data-bbox="196 320 743 353">5. 小金井市としてなすべき対策は何か</p> <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="276 367 842 400">(ア) 泉大津市の例を検証すべきである。<li data-bbox="276 414 906 448">(イ) 川田龍平氏の考えを聴取すべきである。<li data-bbox="276 461 1018 495">(ウ) 申請者の声を聴取して市民に公表すべきである | |

一般質問の通告について

| | |
|-----|----|
| 発言順 | 17 |
|-----|----|

~~日曜議会用・残時間用~~・~~日曜議会時質問せず~~

令和 年 11月 25日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

高木 章成

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|---|----|
| 1 障害のある人もない人も共に働き共に生きる小金井市を目指して (1) 市長公約「障がい者の就労支援の強化」の取り組み状況について (2) 本市における障がい者就労の把握の状況について (3) 就労移行支援事業所・就労継続支援事業所について (4) 市職員への障がい者の任用状況と就労環境について (5) 優先調達について (6) 国による「雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業」について | |
| 2 白井市長の政治姿勢について (1) 選挙公約の実現状況・課題について (2) 来年度予算への反映・重点政策について (3) 第50回衆議院選挙における対応について | |
| | 以上 |

一般質問の通告について

発言順

18

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6年 11 月 25日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

河野 麻美

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容 | 備 考 |
|--|-----|
| <p>■乳幼児健康診査について</p> <p>令和5年6月13日に閣議決定されたこども未来戦略方針の中で「妊娠期からの切れ目ない支援の拡充」が上げられ、乳幼児健診等の推進が明記された。本市における現状や保護者負担軽減の施策について問う。</p> <p>① 5歳児健診の有用性について市の見解 ② 5歳児健診を実施しないか、実施にあたっての課題 ③ 歯科健康診査について 未就学児のフッ素塗布を歯科医師会診療所で実施できるようにしないか ④ 問診表のデジタル化について</p> <p>■市内産農産物の更なる活用について</p> <p>市では、令和5年度から学校給食市内産農産物利用促進事業補助金を開始する等、市内産農産物の活用を広げるため様々対応いただいているが、更なる拡充に向けての考えを問う。</p> <p>① 給食における更なる活用について ② 目合わせ会・意見交換会の開催について ③ 小金井産農産物のPRについて</p> | |

一般質問の通告について

発言順

19

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 6 年 11 月 25 日
(西暦2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

安田けいこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容 | 備 考 |
|---|-----|
| <p>都市計画道路小金井3・4・11号線をめぐる状況について</p> <p>東京都主催のオープンハウスについて、都は事業化に向けたものではなく任意の情報提供と説明しているが、整備推進の方向性は明らかであり、市として独自の検証を行なっている中で実施されたことは極めて遺憾である。事業主体は都であるが、当市におけるまちづくりの観点で質問する。</p> <p>(1) 市道537号線の通過車両の問題を、市としてどう把握しているか (2) 現在、車両通行止めとなっている市道437号線の活用について (3) 小金井3・4・11号線の整備による生活道路や自然環境への影響について</p> <p>予防接種で健康被害が発生した場合の市の対応について</p> <p>新型コロナウイルス対策としてワクチン接種が推奨されたが、予防接種健康被害救済制度への申請が増えている。予防接種の健康被害に関して市の対応を問う。</p> <p>(1) 予防接種健康被害救済制度の申請手続きについて (2) 相談しやすい案内や窓口の設置を進めよう</p> | |

残時間用

2024年 11月 25日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山あさる

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表題及び質問の具体的内容 | 備考 |
|--|----|
| <p>1. <u>ひきこもりの実態調査と必要な支援を</u></p> <p>現在は、社会福祉協議会が福祉総合相談窓口などを通じて、ひきこもり支援を行っているが、現在の支援のあり方でよいのか、ひきこもり支援の本質を見直すべきではないだろうか。本来は不寛容な社会状況の問題ではないのか、さらなる検討が必要である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市の取り組み状況について。 2) 江戸川区などを参考にひきこもりの実態調査を行わないか。 3) 特定検診の受診について。 4) 都の支援事業への取り組み状況について。 <p>2. <u>子どもオンブズパーソンと子どもの権利学習について</u></p> <p>こども基本法が施行され、子どもの意見表明権がようやく重視されようとしているが、子ども自身や社会全体の権利意識は育まれていない。子どもオンブズパーソンによる、学校や保育所や学童などでの子どもや大人への「子どもの権利学習」は重要な意義を有している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 子どもの権利学習の状況について。 2) 第三者機関としての子どもオンブズパーソンをどのように認識しているか。 3) 子どもオンブズパーソンへの相談、申し立ての状況と、市への勧告や意見が出された場合、市はどのように対応するのか。 4) 3人目の子どもオンブズパーソン設置について。 | |

残時間用

令和 6 年 11 月 25 日
(西暦 2024)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水谷 たかこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

| 表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容 | 備 考 |
|--|-----|
| <p>1 学童保育所の大規模化解消に向けた取り組みについて</p> <p>【趣旨】みどり学童保育所の育成室不足の問題に対しては、公民館緑分館や緑中学校等、幅広い施設利用が進んだことは前進である。今後の取り組みの可能性や課題について考えよう。</p> <p>(1) 来年度の利用申請を受けて、育成室確保の見通しは (2) 民設民営学童保育をさらに増やしていかないか (3) まちづくりの中で、公有財産でなくても利用の可能性を広げられないか (4) 長期休暇中の利用意向調査の結果と検討状況は (5) 学校教室のタイムシェアをしていくための課題は何か</p> <p>2 基本姿勢「みんなで進めるまちづくり」の更なる推進にむけて</p> <p>【趣旨】第5次小金井市基本構想・前期基本計画において「みんなで進めるまちづくり」を基本姿勢の一つとしており、市民参加推進会議においても市民参加機会の拡充を進めてきた。第9期市民参加推進会議では、若者等サイレント層の市政への興味・関心を惹起し継続的な市民参加のための方策について審議し、「若者討議会」を実施し提言をまとめた。これをうけて市の今後の取り組みの方針について問う。</p> <p>(1) 傍聴環境の改善のためにも、資料の公開タイミングを早めないか (2) 若者討議会実施の分析と成果は (3) 参加して意識が変化し、行動変容した若者に次年度以降のメンターとして活躍してもらうなど、継続していける仕組みづくりをしないか (4) 若者討議会を今後も継続していかないか。市長の考えを問う</p> | |

